

# ホームページ作成 ワークショップガイドダンス 2

参考 町会ホームページ

川口情報ボランティアの会  
<http://kawaguchi-jv.jp>

## ホームページ制作の過去と現在

我々が、ホームページを見始めたのは、1990年代ごろ

1980年ごろにワープロ期からパソコンに移行していった。ホームページは、1995年のwindows95により、インターネット対応ソフトが普及し始めた。そこころは、まだまだ、文字データが多かった。

ホームページ制作は、HTMLと呼ばれる言語で、コーディングでした。

その後、ホームページ作成ソフトが、出始めた。ホームページビルダーやドリームウエーバがビジュアル的にホームページ作成ができるようになっていった。

現在は、CMS、webで直接作成

ホームページ構築する前にホームページ作成用アプリケーションシステムを構築する

1) ホームページ作成にネットワークやデータベースとHTMLやPHP、JAVA,CGIの知識が必要でした。現在は、アプリケーションソフトのインストールやWEBサイトの操作だけで作成できるツールがある。

**今回は、パソコンとインターネット、メールが見れる環境で作成できるツールで、体験する。**

自分が契約しているプロバイダーホスティングにホームページを作りたい方のために説明する。

1) プロバイダーのホスティングサービスに契約する  
自前のサーバー機器を管理するには、コストがかかるため

2) プロバイダーサイトにデータベースを構築する

**プロバイダーが提供するアプリケーションシステムが最近では、提供されている。**

ワードプレス、ECほかが用意されていると、SQL、PHPなどの知識なしでも簡単にセットアップができる。

3) 自分で、好きなアプリケーションシステムをインストールする場合

プロバイダーにデータベースを構築する。

好きなアプリケーションシステムをインストールする。そして、デザインを構築する。

多少の知識は、SQL、PHP、FTP転送ソフト利用など

専門業者へ依頼とけっこう高い費用がかかる。（中小企業には、国のIT助成金を利用もある）

提案 町会ホームページ(Town assemblyTown assembly home page)

ひな形を作る。

デザイン、メニューなど、3パターン用意する。

プロバイダー共同出資 さくらおよびロリポップ

アプリケーションシステム

(上記2社は、クイックインストールがある)

ワードプレス、Concrete 5、JIMDO、EC (ネットショッピング)

ドメイン取得或いは、サブドメインを用意する方法をとる。

例	ドメイン	kawaguchi.org	ドメイン費用発生
	サブドメイン	ta-info.Kawaguchi.org	無料

## 参考

維持管理費がかかるためプロバイダーを利用するが、参考に独自（自宅）サーバー構築について説明する。  
独自サーバーには、専用回線も必要。

サーバー機の構築について

Windowsを利用したサーバー構築

<https://www.apachefriends.org/jp/index.html>

XAMPP（Apache、MariaDB、PHP、Perl）をインストールする。  
サーバーシステムソフト

XAMPPアドオンアプリケーションをインストール

ホームページシステムソフト

いろいろなCMSがあり、用途により選ぶことができる。

<https://www.apachefriends.org/jp/add-ons.html>

Fedoraを利用したサーバー構築 リナックス（Linux）

<https://getfedora.org>

## 町会ホームページ作成サポート支援について

今回のホームページ作成ワークショップでは、基本の作成を体験してもらいました。

今後、オリジナルのホームページを作成には、勉強が必要です。

WEB作成業者へホームページを発注するにも基本知識が必要です。

何を業者に提供するかを理解することも必要です。

※情報発信には、写真、文章、イラストなどを提供するので、用意する

提案（会費制：維持管理をするため/月500円,制作初期投資50,000円）

現在は、川口市には、町会一覧にホームページがある町会をリンク

[町会・自治会の一覧について／川口市ホームページ \(kawaguchi.lg.jp\)](http://kawaguchi.lg.jp)

川口市町会ホームページサイト共同協議会の設置

各町会から1名のシステム担当を決める。

事業 ドメイン依頼サポート、サブドメイン、ホームページ作成支援する。

## 画面サイズについて

ピクセル (**pixel**) とセンチ(**cm**)、解像度 (**dpi**) の関係

ピクセルとは、パソコンの液晶画面の最小単位で、ドットに色情報を追加したものを液晶ディスプレイにより変わる

画素数は、ピクセル数を示している。

900ピクセル×400ピクセル  
横900ドット×縦400ドット = 360000個

解像度：2.54cmにどれだけのドットが含まれているか

dpi：dots per inchの略で1インチ（2.54cm）

Dpiは、1インチあたりに含まれるドット数

例 解像度が72dpiの場合

900ピクセル×400ピクセル

横 $900 \div 72 \times 2.54 = 31.75\text{cm}$

縦 $400 \div 72 \times 2.54 = 14\text{cm}$

液晶画面 サイズ 横：1024ピクセルから1920ピクセル、縦：768ピクセルから1200ピクセル

